

章の問題

- 1(1) 1組の記録の平均値は、  
 $(8.5+9.0+7.5+8.7+8.3+6.7+8.0+8.3+8.2+7.9$   
 $+7.6+7.8+7.6+8.3+8.0+8.1+8.4+7.7+7.5+7.9) \div 20$   
 $= 8.0$  (秒)
- 2組の記録の平均値は、  
 $(8.2+7.2+8.4+7.7+7.8+7.4+8.2+7.9+8.5+8.9$   
 $+7.6+8.0+8.3+7.4+8.0+8.7+8.1+7.5+7.4+8.8) \div 20$   
 $= 8.0$  (秒)
- 答 1組…8.0秒, 2組…8.0秒
- (2) 1組の記録の最大値は9.0秒, 最小値は6.7秒だから、1組の記録の範囲は、  
 $9.0-6.7=2.3$  (秒)
- 2組の記録の最大値は8.9秒, 最小値は7.2秒だから、1組の記録の範囲は、  
 $8.9-7.2=1.7$  (秒)
- 答 1組…2.3秒, 2組…1.7秒
- (3) [予想] 2組が勝つ。  
 [説明] (例)  
 記録が速い10人の合計を計算すると、1組は76.2秒, 2組は75.9秒となるため、2組が勝つと予想できる。

- 2(1) (例) 120km/h前後の遅い球と, 145km/h前後の速い球が多い。
- (2) 正しくない。  
 [理由] (例)  
 平均の速さは130km/h前後であるが, その速さの球の数は少ないから。

解説

野球に詳しい人であれば、投手が投げる球には直球と変化球があることを知っているであろう。直球でよく投げられる球の速さや, 変化球でよく投げられる球の速さで練習を行う必要があり, 平均の速さでの練習は適切とはいえない。